

建 物 識 別 番 号 標 示 工 事 仕 様 書

1. 工事の目的

震災等災害時において、応急対策の活動拠点となる庁舎、避難所となる学校及び救急患者等の搬送先である公的病院の公共建物の屋上に特定の番号を標示し、ヘリコプター等の航空機による上空からの建物識別を容易にすることにより、迅速且つ的確な活動を展開するもの。

2. 工事の概要

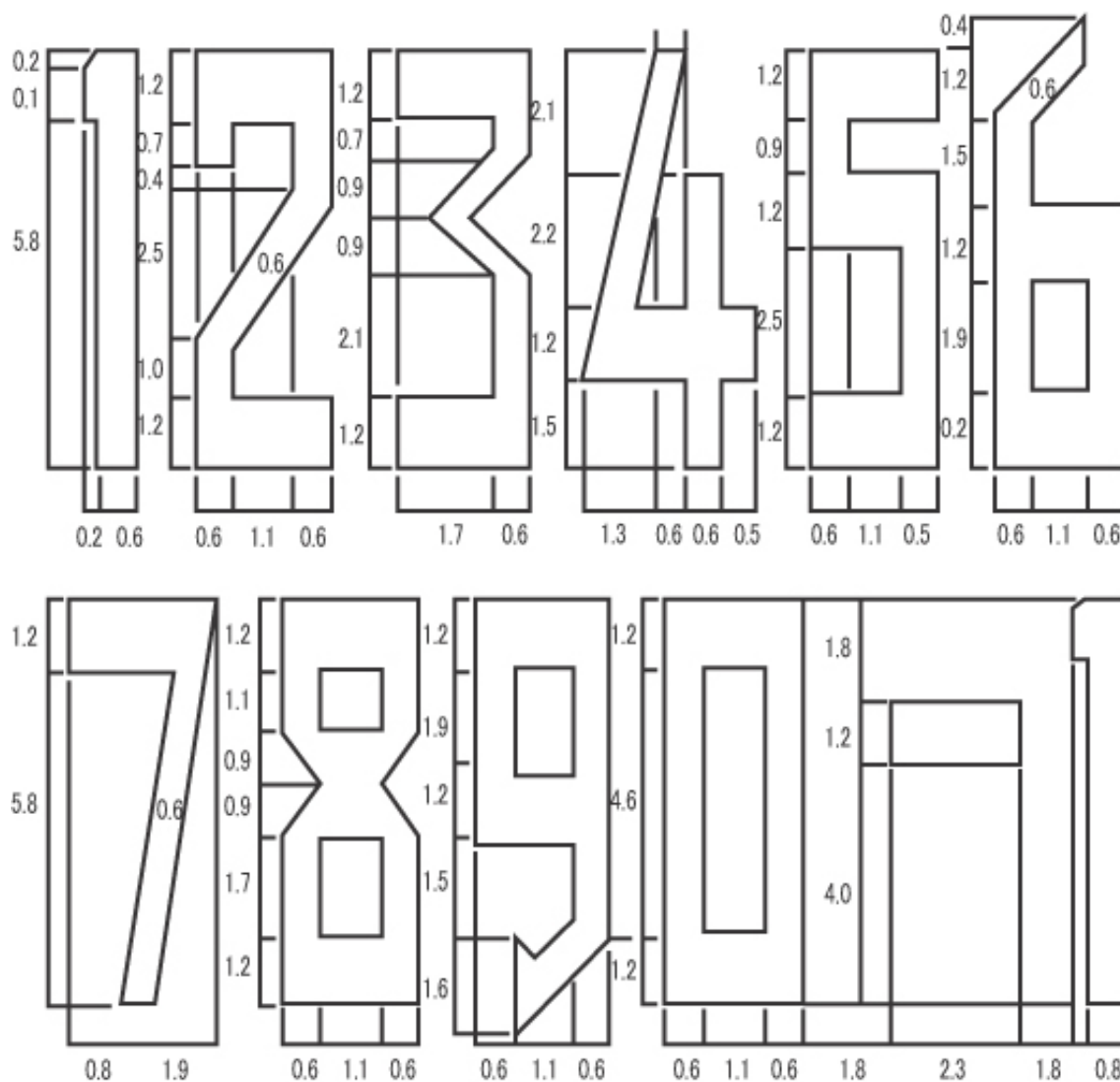
(1) 建物識別番号標示工事

(2) 標示概要

- | | |
|----------|--|
| ア. 標示番号 | 建物の屋上に標示する番号等は、別に定めた番号とする。 |
| イ. 文 字 | 数字は、アラビア文字とし、字体は、航空法施行規則を準用するものとし、大きさ等は別紙のとおりとする。
なお、建物の屋上の標示予定場所の制約等、合理的な事由により規格どおり標示できない場合は、協議のうえ、多少縮小してさしつかえないものとする。 |
| ウ. 標示位置 | 標示は、建物と直角とし、原則として南方向から見た標示位置となるようにする。 |
| エ. 塗装仕様 | |
| (ア) 塗装規格 | トラフィックペイント常温型 JIS-K-5665 1種とする。 |
| (イ) 色 彩 | 標示の色は、原則として白色とするが、標示場所の床面の色と関係で判読しがたい場合は、協議のうえ、白色以外の色（たとえば黄色）で標示するものとする。 |
| (ウ) 塗装回数 | 下塗り、上塗り各 1 回ずつとする。 |
| (エ) その他 | 屋上の材質により、現場での塗料の変更を認める。 |

別添 6 建物識別番号標示工事仕様書

(単位：m)



各文字の面積

1 = 4.42 m ²	2 = 8.87 m ²	3 = 8.79 m ²
4 = 8.30	5 = 10.32	6 = 9.73
7 = 6.66	8 = 9.96	9 = 9.92
0 = 11.04	— = 2.76	